

世界の仲間と、面白いアイデアを、1分アニメで発信する！

アニコネ・ワークショップ&ショーケース

高校生・日本語学習者の参加募集 10月1日開始

<https://ani-connect.alljp.org/>

一般社団法人アニメテッドラーニングらぼ(ALL.jp)は、日本の高校生と国内外の日本語学習者がオンラインで集い、「水」をテーマに1分間のメッセージアニメを共創する国際協働プロジェクト「アニコネ(Ani-Connect)」のワークショップとショーケースの参加者募集を、10月1日(木)より開始いたします。

探究学習やESD、STEAM教育の実践、また国際交流の機会として、ぜひ貴校の生徒の皆様へご案内、ご紹介いただけますと幸いです。

2025年度 参加者の声

日本の高校生

「他県・他国の高校生とアニメを作りました」・・・こんな経験が語れる高校生は本当に少ないと思います。水中生物や水質汚染問題、他国の水の飲み方など、本当にさまざまな知識をつけることができました。

私はそんな貴重な経験ができることが、このワークショップの醍醐味だと思っています。

(体験記全文: https://note.com/all_jp/n/n641997eb0527)

大学生リーダー(今年度より、大学生メンターに役職変更)

東京の大学で川の研究をしている私にとって「水」はとても身近な存在ですが、「アニメ制作」は完全に未知の世界でした。さまざまな「得意」を持つ仲間と力を合わせ、「一つのアニメを作り上げる」というゴールに向かって意見を出し合い、「言葉を使わずに、絵の動きでメッセージを伝える」という、アニメの本質に触れたワークショップでした。

(体験記全文: https://note.com/all_jp/n/n5c5f990fc3b7)

「アニコネ」とは

アニコネ(正式名称:アニコネ 世界とつながるメッセージアニメ/Ani-Connect Animation Connecting Global Youth)は、日本の若者(15~18歳)と国内外の日本語学習者がオンラインでチームを組み、対話と探究を重ねながら、「水」についての1分間のメッセージアニメを共創する国際協働プロジェクトです。

2021年の始動以来、これまでに6か国・100名以上の若者が参加してきました。

アニコネは単なる「アニメ制作体験」に留まりません。

参加者は専門家や大学生メンターの伴走のもと、

- アート(造形・映像表現)
- 自然科学/社会科学(探究・分析)
- 国際交流・社会貢献(媒介・協働)

という3つの視点を持ち寄り、一つの共通テーマを掘り下げ、伝えたいコトを抽出し、可視化します。

共通テーマは「水」です。

環境・気候変動・生活文化に直結するグローバルかつローカルなテーマを、内外のメンバーと共に切磋、統合していくプロセスこそが「アニコネ」の核であり、STEAM教育やプロジェクト型学習が目指す学びを、国際協働という文脈で具現化した実践といえます。

アニコネ スケジュール

内容	時期	概要
アニコネ・ワークショップ & 交流	2026 年 12 月～2027 年 3 月 ・全 6 回＋グループワーク ・任意参加の「交流」あり ・日曜開催 ・オンライン開催 (Zoom)	国内外混成チームが「水」をテーマに、1 分間のメッセージアニメを共創。 期間中、外部の専門家や若者を招いた意見交換や レクチャーの交流も実施します (任意参加)。 詳しくは https://ani-connect.alljp.org/schedule/
アニコネ・ショーケース	2027 年 3 月中旬 (日曜) ・オンライン開催 ・ゲスト発表者あり	専門家や一般観客も参加する公開の場での最終プレゼンテーション。 希望者はイベントの企画・運営にも参加可能です。

アニコネは 次のような生徒にご紹介ください

【Art, Animation】 アニメをつくりたい、アート・ものづくりタイプ

絵やデザイン、動画編集、音響などの「得意」を生かし、アイデアをカタチにしたい生徒。

【Sciences】 水や環境問題に取り組む、理系・社会科学タイプ

探究学習やポスター発表の成果を、より伝わる「アニメーション」という表現で世界に発信したい生徒。

【Global Action】 複文化・多言語な交流や社会貢献タイプ

英語だけでなく、やさしい日本語や視覚的表現を介して海外の同世代と協働・対話したい生徒。

【対象層】

- 高校生・高専生、15 歳～18 歳程度の若者
- 留学生、外国ルーツの若者
- 部活動や有志チームでの参加も歓迎

アニコネの特徴

- **多様な興味関心・スキルを持つ仲間との協働**: 自分の得意を伸ばしながら、これまで知らなかった領域への関心を広げられます。
- **「水」という学際的・多角的テーマ**: 水は自然科学、芸術表現、複文化理解 (生活文化や気候風土による意味づけの違い) という三領域を有機的に接続するテーマです。
- **語学力だけでなく、国際協働の実践**: やさしい日本語や図解、翻訳アプリなどを介したコミュニケーションを通じて、「伝えようとする姿勢」「相手を理解しようとする態度」というグローバル社会に求められる資質が育まれます。
- **成果を社会に発信する経験**: 3 月の「アニコネ・ショーケース」では専門家や一般観客も参加する場で発表し、参加者が自らのメッセージを広める活動も後押しします。
- **専門家・大学生メンターの伴走**: 各分野の専門家や大学生メンター、事務局がグループワークに伴走し、テーマ探究からアニメ制作、発表までを支援します。
- **アニメの初心者歓迎**: 絵を描くだけではなく、リサーチ、脚本、演出、音響、会議進行など多様な役割があり、各人が自分の強みを発揮できます。また、アニメの制作プロセスからは深い学びが、完成を目指す意欲からは物事をやり抜く力が育まれます。

ご参考)「アート・科学・国際交流が交差する場ー世界の若者のオンライン協働プロジェクト「アニコネ Ani-Connect」という実践」をご覧ください>> https://note.com/all_jp/n/n324f895ed7e2

ポートフォリオ・総合型選抜への活用

修了者には「参加証明書」を発行いたします。

探究学習の実践実績として、大学入試の総合型選抜などの出願書類やポートフォリオにご活用いただけます。

アニコネ・ワークショップ 参加申し込み方法

募集開始 2026年10月1日(木)

※一般応募は定員になり次第締め切りますが、ユネスコスクール参加校からのご応募には「ユネスコスクール特別枠」がございます。

応募方法 公式ウェブサイトよりお申し込みください>> <https://ani-connect.alljp.org/apply/>

参加費 無料

アニコネの運営

主催：一般社団法人アニメテッドラーニングらぼ

主催団体について>> <https://alljp.org/about>

助成：独立行政法人 国立青少年教育振興機構 子どもゆめ基金 子ども体験活動(6年連続)

公益財団法人 国際文化フォーラム 第1回 未来をひらくTJF助成プログラム

協力：アニメテッドラーニングにわくわくしている日本語教師グループ(「AWN」)

武蔵野美術大学 旅するムサビプロジェクト(旅ムサ×アニメテッドラーニング)

東京学芸大学 環境教育研究センター

八千代エンジニアリング株式会社

Animated Learning Lab, The Animation Workshop - VIA University College

デンマークの提携パートナー>> <https://animatedlearning.dk/en/home/>

詳細情報・各種リンク

公式サイト <https://ani-connect.alljp.org/>

これまでの参加者による作品は「アニコネ・ギャラリー」で公開しています

<https://ani-connect.alljp.org/gallery/>

英語情報 https://alljp.org/ani-connect_2026workshop_en

Instagram https://www.instagram.com/animatedlearninglab_japan/

note https://note.com/all_jp

Facebook <https://www.facebook.com/animatedlearninglab.jp>

本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人アニメテッドラーニングらぼ

代表理事 伊藤裕美

Mail: info@alljp.org